

報道関係各位

2022年11月9日 株式会社クロス・マーケティング

紙の手帳は4割の人が使用 「とにかくなんでも」書ける点がメリット

- 手帳に関する調査(2022年) -

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:五十嵐幹)は、全国20歳~69歳の男女を対象に「手帳に関する調査(2022年)」を実施しました。スマホアプリで予定管理する人も多くなってきていますが、紙の手帳はどのように使われているでしょうか。今回は、使っている紙の手帳タイプ、デジタルツールとの併用状況、紙の手帳の使い方、選び方のこだわりなどを調査しました。

◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ https://www.cross-m.co.jp/report/life/20221109schedulebook/

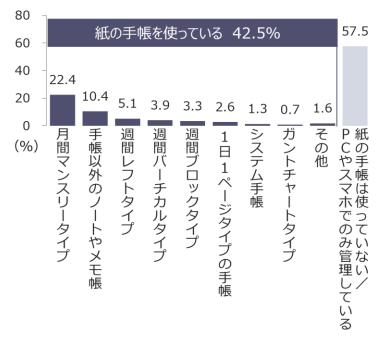
■調査結果

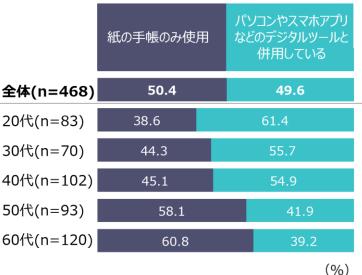
- ✓ 紙の手帳を使用している人は42.5%と半数に満たない。<図1> 使っている手帳は「月間マンスリータイプ」が22.4%で最も多く、「手帳以外のノートやメモ帳」「週間レフトタイプ」が続く。
- ✓ 紙の手帳を使っている人のうち、紙の手帳のみ使用は50.4%、デジタルツール併用は49.6%と二分。<図2> 特に若年層ほどデジタル併用者が多い。
- ✓ 8割が「自分のスケジュール管理」として紙の手帳を利用。<図3> 紙の手帳のみ利用者は、次いで「ちょっとしたメモなど、とにかく何でも書く」「家族の予スケジュール管理」があがる。一方、デジタル ツール併用者は、「仕事のメモとして」「ToDoリストの管理」「家族の予スケジュール管理」であった。
- ✓ 「1月始まり」の紙の手帳を選ぶ人は43.2%と最多。<図4> 次いで「かさばらないサイズのものを選ぶ」「祝日や祭日が書かれている」と続く。
- ✓ 併用者のデジタルツールの使い方は「自分のスケジュール管理」が80.2%とトップ。<図5>
- ✓「書いた方が記憶に残る」「書いた方が頭が整理される」「デジタルは味気ない」などが、あえて紙の手帳を使うこだわり。<図6>

〈図1〉 使っている紙の手帳の種類(複数回答:n=1,100)

<図2> デジタルツール併用状況

(単一回答:紙の手帳使用者ベース:n=468)

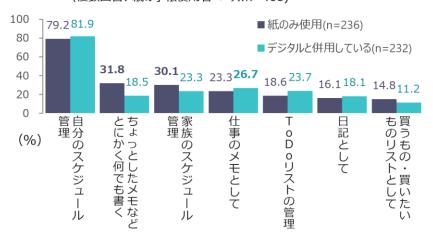






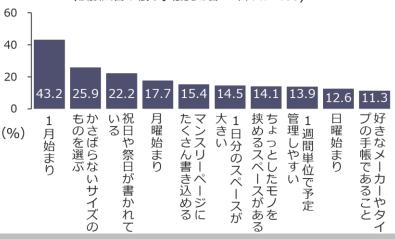
<図3> 紙の手帳の使い方 TOP7

(複数回答: 紙の手帳使用者ベース:n=468)



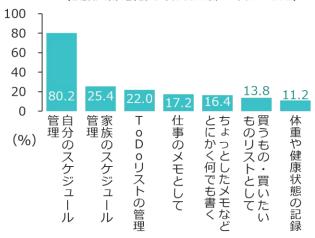
<図4> 紙の手帳を選ぶ時のこだわり ※上位10%以上を表示

(複数回答:紙の手帳使用者ベース:n=468)



<図5> デジタルツールの使い方 TOP7

(複数回答:紙とデジタル併用者ベース:n=232)



<図6> あえて紙の手帳を使う理由やこだわり

(自由回答一部抜粋:紙とデジタル併用者ベース:n=468)

- 書いた方が記憶に残る。(男性40代)
- ペンで書く方が頭の中が整理される。(女性30代)
- 手書きで残したい。デジタルは味気ないと思う。 (女性40代)
- ・ 書き込みの字の大きさや書き方で物事の軽重を 簡単につけられるから。(男性50代)
- シールを貼ったりしてデコができるから。(女性30代)

■調査項目

□属性設問

□紙の手帳の使い方

□昨今の状況下で、現在、あなたが「してもいい」と思う外出を伴う行動

□紙の手帳を選ぶ時のこだわり

□使っている紙の手帳の種類

□デジタルツールの使い方

□デジタルツール併用状況

□あえて紙の手帳を使う理由やこだわり

◆クロス集計表のダウンロードはこち6へ ⇒ https://www.cross-m.co.jp/report/life/20221109schedulebook/

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ(クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)

調査地域 : 全国47都道府県 調査対象 : 20~69歳の男女

調査期間 : 2022年11月4日(金)~11月6日(日)

有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名: 株式会社クロス・マーケティング http://www.cross-m.co.jp/

所在地: 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F

設立 : 2003年4月1日

代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹

事業内容:マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルテーション

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275

E-mail: <u>pr-cm@cross-m.co.jp</u>

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。 〈例〉 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」

